

あなたの暮らしのそばに

みはら

広報

これからも、
ずっと一緒にいようね

動物愛護センターから譲り受けた愛犬と暮らす
本郷南の二宮さん夫婦。愛犬と出会った場所を再
び訪れ、出会えたことに改めて感謝していました
(8/18 広島県動物愛護センター)



動物愛護特集.....2

- 市政フラッシュ.....5
- 御調八幡宮と三原市の文化財展.....6
- 通学する小・中学校が選べます.....8
- イベント情報.....14
- 写真で振り返る三原やっさ祭り.....16

9

平成25(2013)年
第102号



声 Voice

動物愛護教室に参加して

西小学校2年
原 萌夏さん

動物が私たちと同じように命を持って生きていることが分かりました。次から動物に接するときは、怖がらせないように優しくしたいです。




動物たちは悪くない

「収容される動物に野生のものはいません。野良犬も野良猫も、人との関わりから生まれたものです。広島県動物愛護センター所長の松本修さんはこう説明します。

動物愛護センターには、住民から「動物たちを処分する」という言葉は使わないで欲しい」という意見が寄せられるそうです。それは、一般的に「処分」という言葉が、「悪い事をした責任をとる」という意味で使われるからです。

「動物たちは何も悪くありません。責任はすべて私たち人間にあります」と松本さん。動物愛護センターで処分の業務に当たっているのは、松本さんを含め、動物の命を救いたいという夢を持って獣医師になった職員です。やるせない思いの中で、業務が続いています。

責任の向こうにある本当の幸せ

動物愛護センターで毎週水曜日と第3日曜日に実施されている譲渡会。保護された後、健康診断や性格検査を行い、家庭で飼われても大丈夫と判断さ

人の都合による処分

ただ、こうした努力にもかかわらず、ターが市内の幼稚園や小学校で実施している出張教室は、動物愛護意識の高まりとともに年々回数が増え、昨年度は12回を実施しました。今年度はさらに多い20回を予定しています。平成22年度からは小学校高学年以上を対象に、犬・猫の収容や致死処分などにも触れた「命を考える動物愛護教室」も導入し、啓発活動に力を入れています。

県内の動物愛護の取り組みには、厳しい現実があります。県の報告によると、昨年度に県内で致死処分された犬猫は合計7,175匹。最も多かった昭和58年の2万1,415匹に比べて3分の1近くまで減少したものの、全国的には依然として高い水準にあります。

昨年度、市内から動物愛護センターに収容された犬は217匹、猫は286匹でした。独自に動物愛護施設を運営する広島市、福山市、呉市を除くと、犬の収容数では県内の市町で3番目、猫では2番目の多さでした。

市内から動物愛護センターに収容され、致死処分される犬・猫のほとんどは野外で繁殖し、保護された犬・猫です。しかし、ペットとして飼われていた犬・猫が、しつけができていないことを理由に持ち込まれたり、家庭で産まれた子犬や子猫が持ち込まれたりする。飼育放棄も後を絶ちません。

高齢化社会の進展とともに、飼い主が亡くなったり、高齢で世話ができなくなってしまうという理由も増えています。人の都合で多くの動物が処分されている、これが現実なのです。



▲収容された生後間もない子猫。多くの猫はこのまま施設を出ることはありません

見つめ直しませんか、動物たちとの関係―

▼しつけ教室などでモデル犬を務める「ホタテ」。この犬も元は収容された保護犬でした

今や人と共に暮らす動物は、姿やしぐさを楽しんだり、癒しを求めたりするためだけの存在ではなく、時には心を通い合わせる人生の大切なパートナーになっています。しかし、その一方で、間違った飼い方をしたために、動物の存在が逆にトラブルやストレスの原因になるだけでなく、ときにはその命まで奪ってしまうこともあります。20日(金)から26日(木)までの動物愛護週間。この機会に、動物たちとの関係を見つめ直してみませんか。



▲拡張心音計を通して聞こえてくる子犬の心音に耳を傾ける子どもたち

同じ命、同じ重さ

「僕たちと同じだ」「小さくて速いね」。スピーカーを通して体育館に子犬の心臓の音が響くと、子どもたちから次々と声が上がりました。

西小学校で行われた動物愛護教室。2年生81人が、子犬やウサギと自分たちの心音を聞き比べました。「動物たちも皆さんと同じ、命があります。生き物の命の重さはみんな同じです」。広島県動物愛護センター指導課の宮川亮さんは、学習の狙いを子どもたちにこう話しました。

動物との触れ合いを通じて命の尊さを伝えることを目的に、動物愛護セン



📞 問い合わせ先



インタビュー



広島県動物愛護センター
指導課長
土井章三さん

—致死処分される不幸な動物はどうすれば減りますか
これをすれば減る、という簡単な方法はありません。致死処分の半減を目標に、県では平成20年に動物愛護管理推進計画を策定しました。行政や地域住民、愛護団体、取扱業者、獣医師などが連携し、致死処分の削減に取り組んでいます。

—野外での“餌やり”が問題になっています

今ある命を救いたいという気持ちは分かります。しかし、餌を与えれば、野外で無計画に繁殖し、結果的に致死処分される犬・猫を増やすこととなります。餌やりだけでは、動物を助けることにはなりません。

—動物をめぐる苦情やトラブルも起こっています

動物は私たちの暮らしに潤いや安らぎを与えてくれるかけがえのない存在です。しかし、そうした関係は、飼い主が動物を守り、マナーを守って飼うことによって初めて生まれるものです。動物と暮らすことは、地域社会とも良い関係をつくっていくことでもあります。

広島県動物愛護センター

開館時間 月～金曜日8時30分～17時15分(祝日、年末年始を除く)

所在地 本郷町南方8915番地2
※飼育前講習会、愛犬のしつけ方教室などを実施しています。

問い合わせ先 広島県動物愛護センター(☎0848・86・6511)



▶ 譲渡会での講習。動物と暮らす心構え、飼い主の責任を伝えています

れた犬・猫が、新しい飼い主とめぐり合う場所です。

譲渡を希望する人には、たとえ飼育経験があっても約2時間の講習が義務付けられています。動物と暮らすことの覚悟と、一生責任を持って飼ってもらう意思を確認してもらうためです。施設の壁には、ここで犬・猫を譲り受けた人から寄せられた感謝の手紙や写真が、所狭しと貼られています。



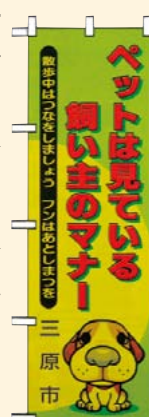
▶ 新たな飼い主を待つ子犬。幸せな一生を送ることができるかどうかは、飼い主の努力にかかっています

ません。ともに暮らす本当の喜びは、責任と努力の向こうにあります。

📞 生活環境課

☎0848・67・6178

対象 町内会や自治会など



「啓発用のぼり旗の貸し出し」
ペットのふんなどで困っている地域に、マナー啓発用のぼり旗を貸し出します。

広島県動物愛護センター(☎0848・86・6511)
三原警察署(☎0848・67・0110)
生活環境課(☎0848・67・6178)

ください

・繁殖を望まない場合は、避妊・去勢手術を受けましょう
・方が一、ペットが逃げたり迷子になったりした場合は、次の場所に連絡してください

・清潔を心掛け、環境美化に努めましょう
・外飼いの犬はつないで、猫は室内で飼いましょう

・犬は登録と年一回の狂犬病予防注射を受け、死亡した場合は届け出をしましょう



・ペットは家族の一員です。特徴や習性を正しく理解し、必要なしつけや訓練を行い、責任をもって飼いましょう

愛称は「みずき」 汚泥再生処理センター が完成

先月1日から、汚泥再生処理センターが稼働し、4日に完成式を行いました。東隣の浄化センターが老朽化したことや合併で処理量が増加したことから平成23年3月に着工。敷地面積約4,000平方メートル、鉄筋コンクリート造の地下2階地上3階建て。日量処理能力は176キロリットルで、市内全域のし尿や浄化槽汚泥の処理が可能になりました。

臭気対策として、処理施設を建物内



テープカットを行い完成を祝う関係者ら

部に配置し、悪臭が外部に漏れにくくしたほか、施設屋上に太陽光発電パネルを設置し環境に配慮した施設となっています。総建設費は約17億6千万円。

完成式では、市内小学生からの愛称募集62点の中から、「三原の水をきれいに」という思いを込めた、須波小3年の小柳海人君の「みずき」に決定し表彰を行なったほか、天満市長をはじめ関係者がテープカットし、完成を祝いました。

環境管理課
☎0848・63・1210

中山間地域の活性化へ 基本方針を策定

市は、中山間地域における住民主体の地域づくりを通じた活性化の方向性を示す「中山間地域活性化基本方針」を策定しました。

中山間地域として、三原地域の八幡町・高坂町・鷺浦町、本郷地域の船木地区・北方地区、久井地域全域、大和地域全域を設定し、将来像を「魅力と活力にあふれ、誰もが笑顔で元気に暮らせる地域」としました。

今年度から、住民に地域の特性や実態に合わせた具体的な計画づくりを始めてもらい、市で計画策定の支援などを行なっていきます。



基本方針は、中山間地域の現状分析に加え、昨年度に実施した住民アンケートの結果やワークショップで出た意見などを反映し、策定しました。

基本目標として、①安全安心で元気に暮らせる地域づくり②地域産業の振興と観光・交流の推進による魅力と活力のある地域づくり③多様な担い手の参画による持続可能な地域づくり、の3つを掲げました。将来像と基本目標を実現するための方針として、①高齢者対策・子育て支援の推進②地域産業の活性化の推進③地域資源を活かした観光・交流の推進④地域活動・イベントの活性化の推進⑤若者定住・U・Jリーターの促進、の5つを定めました。

今後、市は基本方針に基づいて住民が主体となった活性化の取り組みを支援してまいります。



▲地域ごとにワークショップを開催し、意見を集約

政策企画課
☎0848・67・6011

御調八幡宮と三原市の文化財展 —三原に眠る「秘宝」を公開します—

御調八幡宮は、和氣清麻呂の姉、法均尼(広忠)によって、神護景雲3年(西暦769年)に創建されたと伝わり、数多くの重要文化財を所蔵する国内有数の神社です。

今回の展示会では、御調八幡宮が所蔵する国・県・市指定の文化財、市内に所在する文化財などを御調八幡宮とリージョンプラザで同時公開。本市の歴史の中で大切に受け継がれてきた秘宝を見ることが出来ます。

とき 9月7日(土)～10月6日(日)
 ①10時～17時 ②10時～18時
 ところ ①御調八幡宮(八幡町宮内)所蔵庫 ②リージョンプラザ展示ホール

※両会場とも期間中に一部、展示替えを行います。
 ※国の重要文化財は御調八幡宮のみで展示します。

入場料 大人800円、大学生500円、高校生以下無料
 ※両方の会場に入場できます。

生涯学習課
 ☎0848・64・2137

【御調八幡宮会場】



▲国重要文化財 行道面(御調八幡宮所蔵)
 国重要文化財 女神坐像(御調八幡宮所蔵)
 ※9月7日～20日に展示。

【リージョンプラザ会場】



▲県重要文化財 宝冠阿弥陀仏坐像(尾原相談会)
 ▲県重要文化財 二十八部衆立像(阿修羅王)(棲真寺所蔵)

関連行事

●記念公演
 とき 9月16日(月・祝) 14時～17時
 ところ リージョンプラザ 文化ホール
 内容 重要無形民俗文化財に指定されている比婆荒神神楽保存会による神楽の披露
 定員 400人(先着順)
 入場料 1,000円
 販売場所 中央公民館



▲比婆荒神神楽保存会による「猿田彦の舞」

●記念講演会
 とき ①9月8日(日) ②15日(日) ③22日(日) ④29日(日) 13時～15時
 ところ リージョンプラザ 文化ホール
 定員 400人
 入場料 全4講座の通し券1,000円
 ※前売り券を中央公民館で販売。

	演題	講師
①	八幡大菩薩の登場—神像成立の歴史的背景	別府大学大学院教授 飯沼賢司さん
②	御調八幡宮の古経典	京都国立博物館学芸副部長 赤尾栄慶さん
③	御調八幡宮の神像と仮面	和歌山県立博物館館長 伊東史朗さん
④	三原の寺社建築	広島大学大学院教授 三浦正幸さん

きれいなかんとびんの出し方

かん・びんは、ふたを外し、内容物を取り除いて軽く水洗いするか、不要な紙・布で拭き取ってください。
 外したふたは、金属製は「不燃物」もやさないごみの日」、プラスチック製は「プラスチック製容器包装(資源化ご

みの日)」に分類してください。
 再資源化を進めるため、協力をお願いします。

※中身の見えない色の袋(黒色の袋など)は、透明な袋との交換などを検討しています。捨てずに保管してください。詳細が決まり次第お知らせします。

(1)きれいなかん
 【資源化ごみの日(毎月第2・4・5の週)】



例:缶詰のかん

ふたを取る

方法① 軽く水洗い

方法② ふきとる

環境管理課
 ☎0848・63・1210

(2)きれいなびん
 【もやさないごみの日(毎月第1・3の週)】



もやさないごみの日
 きれいなびん



例:栄養ドリンクのびん

ふたを取る

水洗いはため水でも構いません

別袋で

市議会定例会の日程(予定)

次の日程で、市議会の9月定例会が開催されます。市議会は公開しています。傍聴の受け付けは、会議当日、議会事務局で行います。

定員 本会議=45人
各委員会=5人程度

※いずれも定員を超えた場合は、入場できないことがあります。

とき	内容	
9日(月)	10時~	本会議:開会
11日(水)		本会議:一般質問
12日(木)		本会議:一般質問予備日
13日(金)		常任委員会
17日(火)		補正予算特別委員会
20日(金)		決算特別委員会
24日(火)		本会議:閉会
25日(水)		
27日(金)		
14時~		

議会事務局 ☎0848・67・6138

広島空港の敷地内(制限区域内)で、特定外来生物として指定されている「セアカゴケグモ」が発見されました。セアカゴケグモは熱帯地方などに生息する体長約2cmのクモで、背中に赤い斑紋があります。毒を持っており、かまれると激しい痛みと腫れ、めまい、嘔吐のほか、血圧の上昇、呼吸困難などの全身症状が現れることもあります。発見した場合は、絶対に素手で触らないようにし、家庭用の殺虫スプレーなどで駆除してください。

セアカゴケグモに注意してください



▲セアカゴケグモ

万が一、かまれた場合は、直ちに最寄りの医療機関で受診してください。その際、殺したクモを持参できれば、迅速に適切な処置が受けられます。

生活環境課 ☎0848・67・6194

メール配信システムの訓練を行います

国が緊急情報の伝達訓練を実施することに伴い、次のとおりメール配信システムによる訓練を実施します。

とき 11日(水)11時ごろ

対象 三原市メール配信システムへの登録者全員
※メール種別により、複数登録している人には、重複して配信することがあります。

内容 右の内容のメールを一斉に送信

●配信する内容●

件名:試験配信
内容:三原市からの試験配信です。
事前音声書換
2013年9月11日
これは、試験放送です。
対象地域:全土区域

危機管理室 ☎0848・67・6066

この機会にぜひ、三原市メール配信システムへの登録を!

三原市メール配信システムに登録することで、災害情報、防犯情報、火災情報をメールで受け取ることができます。

携帯電話やパソコンから直接登録・解除ができます。次の登録方法に沿って手続きをしてください。

① 空メールの送信

[mihara@xpressmail.jp]へ空メール(件名、本文は入力せずに)を送信します。

宛先 [mihara@xpressmail.jp]

件名

本文

② 登録用アドレスの選択

免責事項を確認の上、登録用アドレスを選択してください。

登録・削除・変更について

- ・免責事項
http://www.xpressmail.jp/mihara2/menseki.html
- ・新規登録または変更する人
http://manage.xpressmail.jp/vv/input?e=***@***.jp&c=000y12291d53755
- ・削除する人
下記に空メールを送信してください。
mihara-d@xpressmail.jp

③ 希望する情報の選択

配信を希望する情報を選択し、「登録」ボタンで確定します。

三原市メール配信システム アドレス登録

メールアドレス 000@000.ne.jp

配信希望情報

防犯情報

火災情報

災害情報

登録

④ 登録の完了

配信希望情報が表示され、登録完了です。

※携帯電話で①のアドレスを入力する代わりに、次の2次元コードを利用できます。

※登録は無料ですが、メールの送受信やインターネットの画面表示に伴う通信料などは登録者の負担になります。

【小学校】申請できる隣接校と定員など

入学を希望する学校	定員	申請できる隣接校	公開研究会の日程
三原小	30人	糸崎小、中之町小、西小、南小、久井小	10月3日(木)
糸崎小	10人	三原小、木原小	9月27日(金)
木原小	10人	糸崎小	10月16日(水)
中之町小	10人	三原小、深小	10月11日(金)
西小	20人	三原小、南小、沼田小	10月3日(木)
田野浦小	10人	南小	10月9日(水)
須波小	10人	幸崎小	10月11日(金)
深小	10人	中之町小	
南小	20人	三原小、西小、田野浦小、久井小	9月27日(金)
沼田小	10人	西小、沼北小	10月2日(水)
沼北小	10人	沼田小、本郷小	
沼田東小	15人	沼田西小、小泉小	10月3日(木)
沼田西小	10人	沼田東小、小泉小、本郷小、南方小	
小泉小	10人	沼田東小、沼田西小	
幸崎小	10人	須波小	
鷺浦小			
船木小	10人	本郷小、北方小、大和小	
本郷小	若干名	沼北小、沼田西小、船木小、北方小、南方小	10月16日(水)
北方小	10人	船木小、本郷小、南方小	10月2日(水)
南方小	15人	沼田西小、本郷小、北方小	10月24日(木)
久井小	10人	三原小、南小、大和小	
大和小	10人	船木小、久井小	

【中学校】申請できる隣接校と定員など

入学を希望する学校	定員	申請できる隣接校	公開研究会の日程
第一中	10人	第二中	10月25日(金)
第二中	20人	第一中、第三中	11月21日(木)
第三中	30人	第二中、宮浦中、久井中	
第四中	10人	幸崎中	11月20日(水)
第五中	20人	宮浦中、本郷中	9月25日(水)
幸崎中	10人	第四中	
宮浦中	20人	第三中、第五中	9月30日(月)
本郷中	10人	第五中、久井中、大和中	
久井中	10人	第三中、本郷中、大和中	
大和中	10人	本郷中、久井中	11月15日(金)

通学する小・中学校が選べます

隣接校選択制度を利用すれば、住所で決まっている学校だけでなく、隣接している学校にも入学できます。自宅から近い学校や特色のある教育を行っている学校など、希望する隣接校に通学することができます。

対象 来年度小・中学校へ入学予定の児童
申し込み 11月1日(金)~11日(月)(消印有効)に申請書(学校教育課、各幼稚園・保育所・小学校に用意)を持参、または郵送で学校教育課へ

※申し込み多数の場合、11月29日(金)に公開抽選を行います。
※転居などの場合を除き、卒業まで学校を変えることはできません。
※各学校の授業などを見学できる公開研究会があります。詳しくは、各学校へ問い合わせください。
学校教育課(〒723-0014 城町一丁目2番1号) ☎0848・67・6154



市職員を募集します 来年4月1日採用予定

試験日・場所 723-8601港町三丁目5番1号
 ▶第1次試験 10月20日(日)中央公民館
 ▶第2次試験 11月17日(日)市役所本庁
 ▶第3次試験 12月14日(土)市役所本庁
 受付期間 9月24日(火)まで(土・日曜日、祝日を除く)8時30分～17時15分(消印有効)
 申込書の請求・提出先 三原市試験委員会(職員課内)

☎職員課(市役所本庁3階) ☎0848・67・6025

職種(試験区分)	採用予定数	受験資格(年齢は来年4月1日現在)
① 一般事務職(上級)	7人程度	昭和63年4月2日～平成4年4月1日生まれの人(22～25歳)
② 一般事務職(初級)	若干名	平成4年4月2日～平成8年4月1日生まれの人(18～21歳)
③ 一般事務職(身体障害者)	若干名	一般事務職として介助者なしに職務を遂行でき、次の(1)～(4)のすべてを満たす人 (1)昭和58年4月2日～平成6年4月1日生まれの人(20～30歳) (2)身体障害者手帳を持っている人 (3)活字印刷文による出題に対応できる人 (4)口述による面接試験に対応できる人
④ 設備技術職(上級)	1人	昭和63年4月2日～平成4年4月1日生まれの人(22～25歳)
⑤ 建築技術職(上級)	1人	
⑥ 保育士・幼稚園教諭職	6人程度	昭和63年4月2日～平成6年4月1日生まれで、保育士資格と幼稚園教諭普通免許の両方を持っている人、または来年3月31日までに取得する見込みの人(20～25歳)
⑦ 消防士職	1人	昭和63年4月2日～平成8年4月1日生まれの人(18～25歳)

※一般事務職(上級)は、7月28日に実施した第1次試験を受験した人は受験できません。

児童クラブ指導員(非常勤職員)を募集します

受付期間 9月2日(月)～13日(金) 選考方法 書類選考と面接
 対象 平成25年10月1日現在で65歳未満の人 用意する物 履歴書、応募資格を証明する物の写し

報酬(月額)	勤務日・時間	任用期間	業務内容	応募資格	定員	申し込み・問い合わせ先
5,350円	週6日、1日4時間50分	平成25年10月1日～平成26年3月31日	小学校低学年の子どもの健全育成に関わる指導	保育士資格または各種教諭免許などを持っている人	1人	子育て支援課 ☎0848・67・6045

難聴児を対象とした補聴器の購入費助成

身体障害者手帳の交付対象とならない難聴児に、補聴器の購入費を助成します。

内容 補聴器の購入費が基準額のいずれか低い方の3分の2の額

対象 次のすべてを満たす人

- ①市内に在住で18歳未満
- ②両耳の聴力レベルが30デシベル以上
- ③身体障害者手帳の交付対象とならない
- ④世帯の中に市民税所得割額が46万円以上の人がない

※身体障害者手帳を交付されている人には、別途、助成制度があります。

申し込み 購入前に申請書(提出先に用意)を社会福祉課か各支所地域振興課へ



☎社会福祉課 ☎0848・67・6060

せとうち海上環境&体験航海セミナーへの参加者

とき 10月5日(土)9時30分～15時30分 参加費 無料
 ところ 糸崎港(糸崎南二丁目) ※各自で昼食、飲み物を用意してください。
 内容 瀬戸内海の環境学習と体験航海
 対象 小学4～6年生
 定員 40人(申し込み先着順)



▲体験航海を通じた環境学習

申し込み 20日(金)(必着)までに、はがき、ファクスまたはEメールで①郵便番号②住所③名前④電話番号⑤学校名(学年)⑥性別を生活環境課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6194 ☎0848・67・6199 seikatsukankyo@city.mihara.hiroshima.jp)へ

スポーツ教室の受講生 追加募集

受付期間 2日(月)から定員に達するまで 8時30分～17時15分(土・日曜日、祝日を除く) ※今年度のスポーツ教室受講生は保険料不要。
 保険料 中学生以下=800円、高校生以上65歳未満=1,850円、65歳以上=1,000円または1,850円
 ※ベビーとお母さんの3B体操は一人800円。
 申し込み 申込書(提出先に用意)に保険料を添えて、スポーツ振興課か各支所地域振興課へ

☎スポーツ振興課 ☎0848・64・7219

教室番号	教室名	期間	曜日	時間	対象	各定員	受講料	ところ	
2	小学生3～6年	10/9～2/5	水	16:30～17:20	小学3～6年生	20人	7,500円	リージョンプラザ温水プール	
6	モーニング1	10/7～2/24	月	10:00～11:15		16人			
7	モーニング2	10/11～2/7	金	10:00～11:15		14人			
8	ナイト	10/9～2/5	水	18:45～20:00		3人			
9	水中エクササイズ	10/9～2/5	水	10:00～11:15		14人			
10	のんびり1	10/7～2/24	月	12:00～13:15		19人			
11	のんびり2	10/10～2/6	木	11:45～13:00		24人			
12	ひまわり	10/10～2/6	木	16:30～17:20		8組			7,500円
13	幼児	10/7～2/24	月	15:40～16:30		3人			7,000円
15	親子	10/9～2/5	水	12:20～13:10		8組			7,500円
19	バドミントン	キッズ	10/7～2/24	月		17:30～19:00			2人
21	ナイト	10/2～1/29	水	18:30～20:30	4人	8,000円			
22	ビーチ	モーニング	10/4～2/7	金	9:30～11:30	27人	各5,000円	リージョンプラザ主体育館	
23	ボール	アフタヌーン	10/7～2/24	月	13:30～15:30	25人			
24	バレー	ナイト	10/4～2/7	金	19:30～21:00	27人			
25	レクリエーションスポーツ	10/3～1/30	木	9:30～11:30	31人				
26	シェイプアップ3B1	10/2～1/29	水	10:00～11:30	成人(女性)	3人	各5,500円	リージョンプラザ副体育館	
27	シェイプアップ3B2	10/3～1/30	木	19:00～20:30		24人			
29	体操	親子3B	10/1～1/28	火	10:00～11:30	7組		リージョンプラザ軽運動室	
30		3Bジュニア	10/2～1/29	水	17:15～18:45	9人	4,000円		
32		男性のストレッチ3B	10/7～2/24	月	15:30～17:00	14人	各5,500円	リージョンプラザ副体育館	
33	ソフトバレーボール・ナイト	10/5～2/15	土	19:00～21:00	高校生以上	18人			
34	ミニバスケットボール・ジュニア	10/5～3/8	土	15:30～17:30	小学4～6年生	15人	3,500円	田野浦小学校	
48	マタニティスイミング	1年中	木	10:00～11:00	5～9カ月の妊婦	18人	月謝上限3,500円	リージョンプラザ温水プール	
49	ベビーとお母さんの3B体操		月	10:30～11:30	3カ月～2歳児とその母親	13組	月額3,000円	リージョンプラザ軽運動室	

男女共同参画推進条例 制定記念日講演会

とき 28日(土) 13時30分～15時
 ところ 本郷生涯学習センターにいたかホール
 演題 仕事も家庭も一生懸命！出会いの人生から学んだこと
 講師 弁護士 菊地幸夫さん
 定員 500人(先着順)
 ※希望者は直接会場へ。
 参加費 無料



▲菊地幸夫さん

青少年女性課

☎0848・64・9234

男女共同参画審議会の委員を募集

男女共同参画の推進に必要な調査や審議を行う委員を募集します。
 任期 2年
 募集人数 4人以内
 募集期間 2日(月)～20日(金)
 (土・日曜日、祝日を除く)
 応募資格 市内在住で20歳以上の
 人
 選考 選考委員会で審査し、委員候補者を決定

※結果は応募者全員に連絡します。

申し込み 応募用紙(提出先、市ホームページに用意)を持参、郵送(必着)、ファクスまたはEメールで青少年女性課(〒723-0014 城町一丁目2番1号 ☎0848・64・9234 ☎0848・67・5912 seishonen@city.mihara.hiroshima.jp)へ



女性のための人材育成セミナーの参加者

男女共同参画について理解を深め、行動できる人材を育成します。受講者(3回以上)は、市の審議会や委員会の女性委員登用候補者として登録されます。
 とき 9月26日(木)～10月24日(木)の木曜日(全5回)
 ※時間はいずれも18時30分～20時。
 ところ ゆめきやりあセンター(館町二丁目)
 講師 広島文化学園大学教授 磯田朋子さんほか

募集人数 20人(申し込み先着順)
 応募資格 市内に在住か通勤している20歳以上の女性
 申し込み 9月20日(金)(必着)までに、応募用紙(提出先、市ホームページに用意)を持参、郵送、ファクスまたはEメールで青少年女性課(〒723-0014 城町一丁目2番1号 ☎0848・64・9234 ☎0848・67・5912 seishonen@city.mihara.hiroshima.jp)へ

新成人のつどい(成人式)実行委員を募集



▲昨年の成人式の様子

とき 9月～12月の10回程度と式当日
 ところ 城町庁舎(ペアシティ三原西館2階)ほか
 内容 成人式の企画・運営の検討会議への出席、式当日の運営など
 募集人数 10人程度
 応募資格 次のいずれかを満たす人
 ①成人式に出席する平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれの人

②5年以内に成人を迎えた人、または2年以内に成人を迎える人で、意欲のある人
 申し込み 9月13日(金)(必着)までに、ファクスまたはEメールに、①住所②名前③性別④生年月日⑤電話番号を記入し、青少年女性課(☎0848・64・9234 ☎0848・67・5912 seishonen@city.mihara.hiroshima.jp)へ



▲成人式のプログラムなどを企画・立案します

第6回観光写真コンテスト ～三原の四季と瀬戸内の多島美～

テーマ 三原市を題材としたもの。四季折々の風景、イベント、晩秋から初冬にかけて発生する海霧、国道185号「ごごなみ海道」沿いで行ってみたいくなる場所など
 受付期間 来年1月6日(月)～31日(金)(消印有効)
 応募規定
 ①応募者本人が、今年1月以降に市内で撮影した未発表の単写真
 ②サイズは、A4または4切(ワイド4切は不可)プリントのもの。合成したものは不可
 ③一人で何点でも応募可能
 ④入賞・入選作品は、フィルム、デジタルデータの提出が必要



▲昨年度の大賞作品「秋の三景園」山縣直幸さん

※二重応募、原板の提供がない場合は入賞を取り消します。

文化観光課

☎0848・67・6015

第62回市美術展覧会への出品作品

受付日時 11月2日(土)10時～17時
 受付場所 リージョンプラザ
 募集作品 絵画、彫刻、工芸書、写真、デザイン
 応募資格 高校生以上で、市内に在住か通勤・通学している人、または市内出身の人
 ※詳しくは、開催要項を確認してください。開催要項は、文化



文化観光課

☎0848・67・6014

普通救命・甲種防火管理者講習の受講者

普通救命講習
 9月9日は救命の日です。どんなに高度な救急医療が導入されても、一番大切なのはその場にいるあなたの応急手当です。
 とき 8日(日)9時～12時
 ところ 消防署、西部分署、北部分署
 内容 心肺蘇生法(AED講習を含む)、止血法など
 受講料 500円
 申し込み 7日(土)までに、消防署消防課(☎0848・62・2101)、西部分署(☎0848・86・2119)、北部分署(☎0847・223737)へ

甲種防火管理者の資格取得講習
 とき 10月17日(木)・18日(金)9時20分から
 ところ 中央公民館
 申し込み 17日(火)～27日(金)に、申請書(消防署、各分署・出張所に用意)を広島県消防設備協会(☎0822・243・2002 ☎0822・249・9410)へ

消防本部消防課(普通救命講習)

☎0848・62・2101

消防本部予防課(甲種防火管理者講習)

☎0848・64・5927

市と一緒に取り組む事業を提案してください

地域の課題を解決するため、市民の皆さんと市が一緒に取り組む事業を募集します。採用されると、市が30万円を上限に経費を負担し、提案団体と市で事業を実施します。
 対象事業 次の①または②に関連し、平成26年度に実施する事業
 ①安心して子どもを生み育てられるまちづくり
 ②「三原らしさ」「三原ならではの観光交流」の活性化
 対象団体 次の①～④をすべて満たす市民活動団体、住民組織
 ①5人以上で構成し、半数以上が市内に在住か通勤・通学している

②市内に事務所や活動拠点がある
 ③1年以上継続して活動している
 ④会則や規約などに基いて運営され、会計処理を適正に行なっている
 申し込み 10月15日(火)(必着)までに、提案書、団体概要書、団体の規約・名簿などをまちづくり推進課へ
 ※応募の手引き、提案書・団体概要書の様式は、まちづくり推進課、各支所地域振興課、市ホームページにあります。

まちづくり推進課(市役所本庁4階)

☎0848・67・6184

三原駅前市民広場のイベント

14日(土) 8時~11時 軽トラ朝市

内容 市内業者が生産・加工した農水産物の販売

出店者の募集 定員 50店(申し込み先着順)
出店料 無料

14日(土) 10時~12時 子どもオリンピック

内容 水遊び、ミニミニふねを作って浮かべよう
対象 小学生以下 参加費 無料

商工会議所(☎0848・62・6155)

三原の新しいシンボルが誕生! 愛称は「ミハラッキー」!

秋からの各イベントに設置予定

内容 やっさ祭りでお披露目された三原だるまの形をしたふわふわドーム。愛称も「ミハラッキー」に決定し、三原の新たなシンボルになりました。思いっきり飛んで、楽しく跳ねて、元気な子どもに福きたる!



▲やっさ祭りでデビューした「ミハラッキー」

設置予定イベント ひろしま空の日2013ふれあい秋まつり(10/20)、生涯学習フェスティバル(10/26・27)、三原浮城まつり(11/2~4)

入場料 300円(オリジナル缶バッジ付き)

文化観光課(☎0848・67・6015)

県内の観光情報

広島オクトーバーフェスト2013

6日(金)~16日(月・祝)

ところ 旧広島市民球場跡地(広島市中区基町)

内容 ドイツ発祥のビールの祭典「オクトーバーフェスト」を広島市で開催。会場では、ドイツビールや中国地方の特産メニューを、さまざまなステージショーと一緒に楽しめます



入場料 無料

広島オクトーバーフェスト実行委員会(広島テレビイベントインフォメーションセンター内☎082・249・1218)



芸術文化センター ポポロ

気軽にライブ

仲秋の名月に聴く DEVA YOKO ヒーリングフルートの世界

19日(木) 19時~

全席自由
入場券販売中



▲デヴァ・ヨーコ

ところ ホワイエ
予定曲 祈り、生命の歓び、音戸の舟歌(広島民謡)、アメージング・グレイス(イギリス民謡)ほか
出演 デヴァ・ヨーコほか
入場料 500円
定員 120人
販売場所 ポポロ

海援隊 トーク&ライブ2013

「母に捧げるバラード」「贈る言葉」など、数々のヒット曲を送り出してきた、武田鉄矢率いる海援隊が登場

10月14日(月・祝) 15時~

全席指定
入場券発売中

ところ ホール
入場料 4,500円
※小学生以上から入場できます。
販売場所 ポポロ、うきしろロビー、フジグラン三原ほか



海援隊▶

芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

道の駅「よがんす白竜」 レストランのリニューアルオープン

28日(土) 9時~

内容 イタリア料理をベースに、大和れんこんやはと麦、桃など地元の特産品を使った特色のある料理を楽しめるレストランになります。好評の石窯焼きピザ、包み焼きそば、はと麦ソフトクリームも引き続き提供



▲焼きたての石窯焼きピザ

※オープン日は変更になる場合があります。

文化観光課(☎0848・67・6014)

リージョンプラザ

映画のつどい

21日(土) ①10時30分~②14時~③18時~

家族劇場

じんじん



文部科学省特別選定

入場料 ①大人1,500円(1,000円) ②3歳~高校生1,000円(800円) ③60歳以上1,000円④夫婦のいずれかが50歳以上 2人で2,000円
※①②の()内は前売り料金。
※障害者手帳を持参の人は1,000円。
販売場所 リージョンプラザ、ポポロ、うきしろロビーほか

28日(土) ①10時30分~②14時~③18時~

特別劇場

くちづけ



入場料 ①大人1,800円(1,500円) ②大学生1,500円(1,300円) ③3歳~高校生1,000円(800円) ④60歳以上1,000円⑤夫婦のいずれかが50歳以上 2人で2,000円
※①②③の()内は割引券持参の場合。

※前売り券1,000円。

※障害者手帳を持参の人は1,000円。

割引券配布場所 リージョンプラザ、中央公民館、各文化センター、ポポロほか

販売場所 リージョンプラザ、ポポロ、うきしろロビーほか

リージョンプラザ(☎0848・64・7555)

食育講演会

21日(土) 10時~12時

ところ 市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)

演題 「食」を通じて人を育て、生きる力を育む

講師 小出義明料理学園代表 小出義明さん

定員 150人(先着順)

参加費 無料

保健福祉課(☎0848・67・6053)



▲小出義明さん

中秋の名月観望会& しの笛演奏会

16日(月) 18時~22時

ところ 宇根山天文台(久井町吉田)

内容 満月の観望、しの笛の演奏会(19時から)

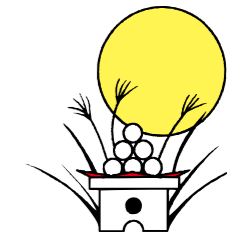
入館料 大人310円、中・高

生210円、小学生100円、

小学生未満 無料

※希望者は直接会場へ。

青少年女性課(☎0848・64・9234)



三景園 観月会・夜間開園

月の光が池の水面を照らす幻想的な夜

21日(土)・22日(日) 18時15分~20時30分

参加費 300円、小・中学生100円、小学生未満 無料

※数寄屋風水上建築の潮見亭で、食事をしながらの観月もできます(1日25食限定、要予約)。

三景園管理事務所(☎0848・86・9200)

下水道の日ふれあいデー

7日(土) 10時~16時

ところ 沼田川浄化センター(円一町一丁目)

内容 施設見学、ビデオ上映、微生物の観察など

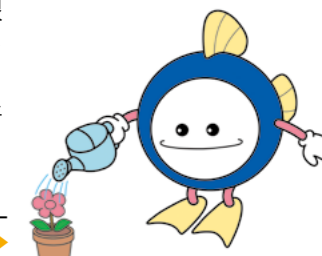
※来場者には、花の球根

や肥料などをプレゼント

します(先着順)。

県下水道公社三原支所

(☎0848・67・6585)



下水道マスコットキャラクター「スイスイ」▶

編集者と行く みはらっせバスツアー

①21日(土) ②28日(土) 9時30分~18時

ところ 集合:隆景広場(JR三原駅西口)

内容 ①ほろ酔いみはらっせツアー(酔心、せらウィナリーなど)②日本一みはらっせツアー(八天堂、世羅高原農場など)

定員 各40人(申し込み先着順)

参加費 ①3,980円②4,980円

申し込み ①16日(月) ②23日(月)までに三原交通(☎0848・62・3535)へ



金曜日入賞チーム
 創作やっさ部門(やっさ大賞) YAYOIパトンスクール
 正調部門(やっさ大賞) 三原民謡やっさ会
 土曜日入賞チーム
 子どもやっさ部門(やっさ大賞) 三原小学校レインボー隊
 正調部門(やっさ大賞) 三原市医師会病院



やっさ大祭

早朝のまちに響く連れ弾きの音色。
 高らかな唄声と踊り手たちのかけ声。
 39万人のエネルギーが共鳴した
 真夏の3日間——



8020いい歯の表彰者募集

80歳以上で、自分の歯が20本以上(入れ歯は除く)ある人を、10月26日(土)に開催する市民保健・福祉まつりで表彰します。

応募期限 9月30日(月)まで
 ※過去に表彰を受けた人は除きます。

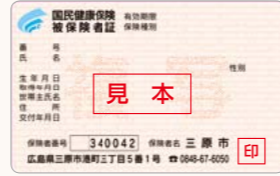
※応募は、市内の歯科医院で診査・推薦を受けてください。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)



国保の保険証を簡易書留で郵送します

現在交付している国民健康保険(国保)の保険証の有効期限は今月末です。新しい保険証は、今月中旬に簡易書留で郵送します。郵便受けに投函ではなく、配達員から手渡しになります。



▲新しい保険証

問い合わせ先 保険医療課(☎0848・67・6050)

生活情報 掲示板

肺炎球菌予防接種に補助金を交付します

対象 75歳以上で、補助金を受けたことのない人
補助額 3,000円(上限)

申し込み 予防接種を受ける前に、印鑑と保険証を持参し、保健福祉課(☎0848・67・6234)、または各保健福祉センターへ

ジェネリック医薬品による医療費削減報告

国民健康保険では、ジェネリック(後発)医薬品に切り替えた場合、自己負担の削減額が大きい人へ通知をしています。

●3月分の削減効果
 ・切り替えた人数 3,034人
 ・削減された金額 589万7,533円

問い合わせ先 保険医療課(☎0848・67・6050)

都市計画を変更しました

変更内容 本郷都市計画公園(東本通1号〜8号公園)
 変更した計画を縦覧できます
 とき 月々金曜日(祝日、年末年始を除く)8時30分〜17時15分
ところ 都市計画課(円一町庁舎3階)

問い合わせ先 都市計画課(☎0848・67・6113)

ため池の安全対策を

○台風による急激な水位上昇に備え、対策を取りましょう。
 ○転落事故防止のため、子どもがため池で遊ばないように声掛けをしましょう。

問い合わせ先 農林整備課(☎0848・67・6185)

1日(日)〜10日(火) 屋外広告物適正化旬間

屋外広告物(看板)を表示・設置する場合は、広島県屋外広告物条例に基づき許可が必要です。設置前に確認してください。

問い合わせ先 都市計画課(☎0848・67・6113)

市有地を販売します(一般競争入札)

所在地 館町一丁目602番136(地目Ⅱ宅地、面積Ⅱ951.41㎡)
 ※広島農政事務所の跡地です。

受付期間 17日(火)〜20日(金)8時30分〜17時15分
申し込み先 管財課(☎0848・67・6012)

21日(土)〜30日(月) 秋の全国交通安全運動

交通安全ルールとマナーを守って、安全確認を行い、子どもと高齢者の交通事故を防ぎましょう。



問い合わせ先 生活環境課(☎0848・67・6179)

住宅・土地統計調査に協力を

とき 10月下旬まで
対象 市内の約2,300世帯
調査方法 調査員が戸別訪問し、調査票を配布
 ※調査員は、顔写真付きの身分証明書を必ず携帯しています。
 ※インターネットでの回答も可能です。

問い合わせ先 総務課(☎0848・67・6113)

募集

文芸三原の原稿

応募期限 12月25日(水)まで
対象 小説、随筆、俳句、川柳、短歌、詩、郷土史などの作品
申し込み先 文化観光課(☎0848・67・6014)

文化協会美術展覧会の作品

受付日時 来年2月24日(月)10時〜17時
対象 日本画、洋画(水彩画、版画を含む)、書、写真、工芸・彫刻、デザイン
 ※募集要項は、文化観光課、各支所、中央公民館などに用意。
問い合わせ先 文化観光課(☎0848・67・6014)



▲昨年度の入賞作品「きらめく祭典」葛西 脩さん

木造住宅の耐震診断・耐震改修費用を補助

内容 ①耐震診断を負担額1万円で実施②耐震改修費の一部を上限40万円まで補助

8・67・6022)

教室・講座

だるま制作体験教室

①だるま制作体験教室
とき 土曜日(全4回)10時〜12時

②だるま面相書教室
とき 16日・23日を除く月・木曜日13時〜16時
ところ いずれも三原だるま工房(港町一丁目)

定員 各8人(申し込み先着順)
参加費 各500円

申し込み先 三原観光協会(☎0848・63・1481)

パソコンにチャレンジ

とき エクセル初級Ⅱ10月9日(水)、ワード初級Ⅱ10月11日(金)、ワード中級Ⅱ10月25日(金)、インターネット初級Ⅱ10月27日(日)
 ※時間はいずれも9時〜15時。

ところ サン・シープラザ(3階)
定員 各25人(申し込み先着順)
受講料 1講座1,000円

申し込み 9月13日(金)までに希望する講座名(複数可)を保健福祉課(☎0848・67・6236)へ

要件 昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅で2階建て以下など

募集数 ①1棟②2棟(いずれも申し込み先着順)
申し込み 11月29日(金)までに建築指導課(☎0848・67・6122)へ

白竜湖ふれあいグリーンマラソン大会のボランティア

とき 11月4日(月)10時〜14時
ところ 白竜湖スポーツ村公園
内容 参加者の受け付け、給水所の補助など

定員 10人(申し込み先着順)
申し込み 9月13日(金)までに、スポーツ振興課(☎0848・64・7219)へ

広島大学地域連携推進事業研究・活動テーマ

地域の元気づくりには広島大学を活用しませんか。
募集テーマ ①研究協力型Ⅱ地域の問題解決や新たな技術の開発など②地域協働型Ⅱ地域の取り組みへの支援など
応募対象 個人または団体
申し込み 30日(月)までに広島大学社会連携グループ(☎082・424・5871)へ

自衛官

区分 ①防衛医科大学校生(医

学科・看護学科)②防衛大学校

生(推薦・総合選抜・一般前期)

対象 来年4月1日現在、20歳

以下の人

受付期間 ①5日(木)～30日(月)

②推薦・総合選抜③5日(木)～

9日(月)、一般前期④5日(木)～

30日(月)

問い合わせ先 自衛隊尾道出張

所(☎0848・22・6942)

催し

生徒・児童発明くふう展

とき 9月30日(月)～10月2日

(水)9時～17時

ところ うきしろロビー(JR

三原駅構内)

問い合わせ先 商工振興課 ☎0

848・67・6072)

アレルギー疾患相談

とき 17日(火)13時30分～15時

30分

ところ 県東部保健所(尾道市

古浜町)

内容 気管支ぜんそく、アトピー

性皮膚炎、花粉症などの相談

申し込み 13日(金)までに県東

部保健所(☎0848・25・2011)へ

旧軍人・軍属、遺族等

援護相談会

とき ①10日(火)②13日(金)10

時～12時、13時～15時

ところ ①県尾道庁舎(尾道市

古浜町)②県東広島庁舎(東広

島市西条昭和町)

問い合わせ先 県社会援護課(☎

082・513・3036)

看護師再チャレンジセミナー

とき 18日(水)13時15分～15時

30分

ところ サン・シープラザ(4階)

内容 復職案内、就業相談など

申し込み 11日(水)までに広島

県ナースセンター(☎082・

293・9786)へ

障がい者スポーツフェスティバル

ソフトボール大会 みはらし杯

とき 28日(土)9時30分～

ところ 本郷

総合公園

対象 障害のある人とその家族

申し込み 6日(金)までに社会

福祉協議会(☎0848・63・

0570 ☎0848・63・05

99)へ



よってみんさい市民ギャラリー (ペアシティ三原西館2階)

○墨峰展 水墨画の作品展

とき 2日(月)～8日(日)10時～18時(2日は

12時から、8日は16時まで)

○児童生徒科学研究作品展

とき 7日(土)～9日(月)9時30分～17時(9

日は15時30分まで)

○老人大学・大学院 絵手紙コース作品展

とき 10日(火)～17日(火)9時～17時(10日

は10時から、17日は16時まで)

○老人大学大学院 写真コース作品展

とき 12日(木)～18日(水)9時～17時(12日

は10時から、18日は16時まで)

○直美の部屋コンサート

～オーボエ、クラリネット、ピアノ～

とき 13日(金)14時～

○県高等学校総合文化祭 尾三地区展

とき 24日(火)～29日(日)10時～18時(24日

は16時から、29日は15時まで)

問い合わせ先 文化観光課(☎0848・67・6014)



障害者の就職を支援 ふれあい合同面接会

とき 27日(金)13時～16時

ところ 福山ニューキャッスル

ホテル(福山市三之丸町)

申し込み先 ハローワーク三原

(☎0848・64・8609 FAX

0848・62・0134)

三原市民登山

竜王山・筆影山に登ろう

とき 10月6日(日)9時～

ところ 集合:JR須波駅

対象 小学生以上

※小・中学生は保護者同伴。

参加費 500円(小・中学生は

無料) 申し込み 30日(月)までに住所、

名前、年齢、職業、電話番号を

三原山の会 羽出さん(〒723-0017

港町一丁目6番2号 ☎☎兼用

0848・62・8279)へ

つなぎの森ひろしま三原

とき 11月9日(土)

9時30分～14時

ところ 本郷町船木

内容 植樹活動、木工細工など

※小学生以下は保護者同伴。

申し込み 9月30日(月)までに

西日本高速道路中国支社福山

高速道路事務所(☎084・9

41・9778)へ



生涯学習講座

各講座は、申し込み先着順です。申し込み受け付けは、2日(月)10時からです。

講座名	とき	ところ	対象	定員	参加費	申込期限	申し込み先
家庭で作れるやさしい料理	11日(水) 10時～13時	中央公民館	大人	16人	600円	9日(月)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
自然に親しむ草木染	18日(水) 13時～16時30分	久井保健福祉センター		各 15人	1,100円	17日(火)まで	くい文化センター (☎0847・32・7138)
エコクラフトでお手軽バッグ	19日(木) 9時30分～14時	須波コミュニティセンター		15人	900円	11日(水)まで	須波コミュニティセンター (☎0848・67・0512)
クラフトテープでかご作り	20日(金) 9時30分～11時30分	中央公民館		15人	600円	13日(金)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
大人気手作りパン教室	22日(日) 10時～13時	久井南コミュニティセンター		20人	1,100円		久井南コミュニティセンター (☎0847・32・6316)
バルーンアート	23日(月) 10時～11時30分	船木コミュニティセンター	小学生以上	20人	200円	13日(金)まで	船木コミュニティセンター (☎0848・86・6731)
ひと鉢に、秋の寄せ植え	24日(火) 13時30分～15時30分	久井公民館	大人	15人	1,500円	17日(火)まで	久井公民館 (☎0847・32・7139)
笑いヨガ	25日(水) 10時～11時30分	中央公民館		30人	100円	20日(金)まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
お家で出来ちゃう簡単フレンチ	26日(木) 10時～12時30分	中之町コミュニティセンター		12人	1,500円	24日(火)まで	中之町コミュニティセンター (☎0848・64・4099)
初めての中国語体験講座	28日(土) 10時～11時30分	大和文化センター		各 15人	300円	20日(金)まで	大和文化センター (☎0847・33・1115)
やさしいヨガ教室	30日(月) 13時30分～15時	須波コミュニティセンター			100円	27日(金)まで	須波コミュニティセンター (☎0848・67・0512)
やさしくストレッチ体幹トレーニング	10月4日(金) 13時30分～15時30分	本郷生涯学習センター		20人	100円	10月1日(火)まで	本郷生涯学習センター (☎0848・85・0701)

図書館アラカルト

休館日 中央図書館＝16日(月)・23日(月)
本郷・久井・大和図書館＝火曜日、16日(月)・23日(月)

中央図書館(☎0848・62・3225)

- ぼけっといっぱいのおはなし会
とき 5日(木) 11時～11時30分
- ねむの木 おはなしのひろば
とき 7日(土)・21日(土) 10時30分～11時30分
- 古文書読解初心者講座
とき 12日(木)・26日(木) 14時～15時30分
講師 歴史民俗資料館専門解説員 新畑末男さん
- 虹の会 絵本のおよみかたり
とき 14日(土)・28日(土) 15時～15時30分
※28日は手話通訳もあります。
- 虹の会 0歳からのよみかたり
とき 20日(金) 10時30分～11時、
11時15分～11時45分
- 歴史・文化講座
とき 28日(土) 10時～11時30分
内容 三原市の弥生時代
講師 歴史民俗資料館専門解説員 福井万千さん
- 読書会
とき 30日(月) 13時30分～15時30分
内容 『銀の匙』中 勘助/作
講師 吉川 五百枝さん



本郷図書館(☎0848・85・0703)

- こんぺいとう おはなし会
とき 21日(土) 14時～14時30分

ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)

- おはなし会
とき 3日(火) 10時30分～11時、14日(土)・
28日(土) 14時～15時

久井図書館(☎0847・32・7138)

- おはなし会
とき 28日(土) 13時30分～14時

大和図書館(☎0847・33・1115)

- 絵本とおはなしの時間
とき 土曜日 10時30分～11時



おすすめ本 『よちよち文藝部』
久世番子/著

番子部長と部員たちが、日本の文豪の作品を面白おかしく語るコミックエッセイです。作品名は知っているけど読んだことがない、そんな作品を思わず読みたくなります。



やさしい精神保健福祉講座

ところ 城町庁舎(2階)

とき	講座名	講師
9月7日(土)	うつ病について ~知っておきたいこと~	小泉病院医師 宇野田 剛宏さん
9月21日(土)	それって認知症? ~認知症とその周辺について~	三原病院医師 富田洋平さん
10月5日(土)	統合失調症への援助について ~薬との上手な付き合い方~	小泉病院医師 小野晴久さん
10月12日(土)	こだわりと付き合う ~思春期の方々への支援から~	NPO法人ちゃんくす 西上忠臣さん

※時間は13時30分~15時。

申し込み先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

ヘルシー講座

とき ①5日(木)10時~13時②

19日(木)10時~12時(全2回)

ところ サン・シープラザ(3階)

内容 ヘルシーランチ、ウォーキング、ストレッチなど

対象 おおむね40歳以下の人

定員 20人(申し込み先着順)

参加費 無料

※ランチの材料費(実費)が必要。

申し込み 4日(水)までに保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

53)へ

運動普及リーダーによるウォーキング企画 運動し隊

〜高原の風7km健脚コース〜

とき 29日(日)9時~12時

コース 吉田コミュニティホーム

〜野間川ダム〜岩海の往復

対象 完歩できる人

定員 40人(申し込み先着順)

申し込み 20日(金)までに保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

献血に協力を

◆19日(木)9時30分~11時30分

三原税務署(宮沖二丁目)

◆19日(木)13時~16時 小泉病院(小泉町)

◆24日(火)12時30分~14時 大和文化センター

認知症予防講演会

とき 29日(日)10時~11時30分

ところ 市民福祉会館

演題 脳健康法で認知症予防

講師 おくむらクリニック院長 奥村 歩さん

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

0848・67・6053)

うつ予防講演会

とき 10月5日(土)10時~11時30分

ところ 中央公民館

演題 笑いで気持ち

講師 日本笑い学

会 井上進さん

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

0848・67・6053)

健康相談

とき 12日(木)13時15分~15時15分

ところ サン・シープラザ(3階)

内容 健診結果の相談、食生活相談、血圧測定など

定員 6人(申し込み先着順)

申し込み先 保健福祉課(☎0848・67・6053)



こんにちは 高齢者相談センターです

認知症が疑われる場合は、早めの受診を

ある日、「どうも母親がぼけてきたようだ」と高齢者の家族から電話がありました。テレビ番組で見た認知症の検査をして、驚いて電話したということだったので、すぐに専門医を受診するよう伝えました。

このように認知症が疑われる場合、早めに医師の診察を受けることが重要です。認知症を発症する前の軽度認知障害の時点で、診断・治療を行うことは、その後の進行に大きな影響を与えます。中でも、アルツハイマー型認知症は、薬で進行を遅らせることができるといわれています。

物の名前が出てこない、置き忘れや物忘れが目立つ、同じことを何度も聞く・言う、財布を盗まれたなどと周りを疑うなど、気になることがあれば、早めにかかりつけ医や専門医に相談しましょう。

高齢者相談センター 三恵苑 柳原節子

いつでもなんでも相談

とき 19日(木)13時30分~15時30分

ところ サン・シープラザ(4階)

内容 精神科医師による相談

定員 2人(申し込み先着順)

申し込み 17日(火)までに保健福祉課(☎0848・67・6061)へ

61)へ

ひきこもり相談

とき 25日(水)13時30分~16時

ところ 県東部建設事務所三原支所(円一町二丁目)

内容 精神科医師による相談
申し込み 24日(火)までに県東

部保健所(☎0848・25・2011)へ

難病講演会

とき 26日(木)14時~16時

ところ 県尾道庁舎(尾道市古浜町)

内容 ①講演「笑いが元気を作る!」病気を持ちながら楽しく生きるヒント②笑いヨガ体験

講師 ①公立みつき総合病院副院長 沖田光昭さん②広島笑いヨガ協会 松岡俊彦さん

申し込み 17日(火)までに県東部保健所(☎0848・25・4640)へ

640)へ

子育て 応援



離乳食教室

とき 20日(金)13時30分～15時
ところ サン・シープラザ(3階)
内容 離乳食のすすめ方、調理実習、試食など

対象 0～6カ月児の保護者

定員 30人(申し込み先着順)

参加費 無料

※託児も可能(要予約)。

申し込み 13日(金)までに保健

福祉課(☎0848・67・6061)へ

チャイルドタッチケア

とき ①12日(木)②13日(金)10時～11時

ところ 中央公民館

対象 ①1歳児②2歳児とその

保護者

定員 各10組(申し込み先着順)

参加費 300円

申し込み 10日(火)までに生涯

学習課(☎0848・64・2137)へ

ベビーマッサージ

とき 27日(金)10時30分～11時30分
ところ 宮浦コミュ

ニティセンター

対象 0歳児とその保護者

定員 10組(申し込み先着順)

参加費 300円

申し込み 24日(火)までに宮浦

コミュニティセンター(☎0848・62・7944)へ



子育て支援サロン

とき 火・木曜日10時～12時、

13時～16時

ところ サン・シープラザ(4階)

内容 ふれあい遊び、絵本や遊

具遊び、子育て相談など

対象 乳幼児とその保護者

※希望者は直接会場へ。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0

848・67・6061)

子育て応援相談

とき 火・木曜日10時～12時、

13時～15時

ところ サン・シープラザ(3階)

内容 乳幼児の発達や子育て相

談、専門機関の紹介など

10月から病児保育が利用できます

円一保育所に、病中の子どもを預かる“病児保育室”を開設します。保護者が勤務や介護などの間、看護師と保育士で保育します。



▲現在建設中の円一保育所(完成イメージ)

開室日 10月1日(火)からの月～土曜日(第2・3火曜日、祝日、年末年始などを除く)

※時間は、月～金曜日＝8時30分～18時、土曜日＝8時30分～12時30分。

所在地 円一保育所 病児保育室(円一町二丁目7番3号)

対象 風邪など日常かかる疾患、おたふく風邪など感染症疾患、ぜんそくなど慢性疾患、骨折など外傷性疾患にかかっている、住民登録のある6カ月児～小学3年生

利用料(1日) 月～金曜日＝2,000円、土曜日＝1,500円
※利用には、医師の診断が必要です。病状により利用できない場合があります。

★事前の利用登録が必要です

受け付け 9月10日(火)から(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)8時30分～17時15分

登録料 無料

登録方法 印鑑を持参で子育て支援課(市役所本庁2階)へ

問い合わせ先 子育て支援課(☎0848・67・6042)

対象 乳幼児の保護者

※事前に予約が必要。

申し込み先 保健福祉課(☎08

48・67・6359)

子育て支援センター での子育て相談

①5日(木)10時～11時 チェリ
ッシュ(さくら保育園内、宮
浦六丁目)

②6日(金)10時～11時 あさか

ぜ保育園(沼田東町片島)

③19日(木)10時～11時 本郷ひ

まわり保育所(下北方二丁目)

内容 身体測定、育児・栄養・歯

科相談、遊びの広場

対象 乳幼児とその保護者

用意する物 母子健康手帳

相談料 無料

問い合わせ先 保健福祉課(☎0

848・67・6061)

祝日の小児科救急当番医院

◆16日(月)9時～12時30分、14
時～16時

ところ わきた小児科(宮浦六丁

目)(☎0848・67・7999)

◆23日(月)8時30分～17時30分

ところ 三原市医師会休日夜間

急患診療所(宮浦一丁目)(☎

0848・67・7040)

水泳教室の体験会

とき 24日(火)13時～13時45分

ところ 三原スイミングスクー

ル(宮浦四丁目)

対象 障害のある中学生以下と

その家族

申し込み 14日(土)までに、み

はらスイミー 阿部さん(ピア

ノ・ピアノ内☎0848・67・

1528)へ



子どもが利用したオンラインゲームで高額請求された

《相談内容》

小学2年生の子どもが登録制のオンラインゲームをしたいと言うので、母親である私が契約しているスマートフォン(多機能型携帯電話)を使って、私の名前で登録した。無料ゲームだと思って使わせていたが、クレジットカード会社からゲームの有料アイテム購入代として10万円の請求があった。どうにかならないだろうか。

《アドバイス》

今回の場合、大人のスマートフォン、大人の会員登録でオンラインゲームを利用しているので、未成年者契約の取り消しは難しいと考えられます。電子機器を利用した取引は、非対面であるため、実際の利用者は未成年でも大人が使用しているとみなされます。そのため、事後の交渉は容易ではないことを説明した上で、クレジットカード会社とゲーム提供者、決済代行業者に事情を話して交渉するように伝えました。

スマートフォンでは、サイトにクレジット

カード情報を登録していると、簡単な操作で決済できてしまうことがあります。情報を登録しているサイトを未成年者に利用させないことが大切です。子どもにオンラインゲームをさせるときには、必ず子どもの年齢で登録して利用しましょう。



消費生活センター ☎0848・67・6410

専門の相談員が、消費生活の困り事の解決策と一緒に考えます。

とき 16日・23日を除く月～金曜日 9時～12時、13時～16時

ところ 市役所本庁5階

【巡回相談】

とき 13日(金)、20日(金)、27日(金) 14時～16時

ところ 本郷・久井・大和支所

申し込み 相談日の前日までに、消費生活センターまたは商工振興課(☎0848・67・6072)へ

人権標語

(小学5年生の作品)

じんけんは だれもがもってる たからもの

児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館(☎☎兼用0848・67・1123)

親子ストレッチ

とき 4日(水)①10時～10時45分②11時～11時45分

対象 0歳～未就園児で、①あんよができない子②あんよができる子とその保護者

定員 各30組 参加費 無料

ママチャレンジ

とき 12日(木)10時30分～11時30分

内容 寄せ植え

対象 子育て中の母親

定員 20人 参加費 500円

※託児あり(要予約)。



リトミックランド

とき 19日(木)・26日(木)①10時30分～11時②11時15分～11時45分

内容 リトミック(音楽遊び)

対象 ①0歳～未就園児で、あんよができない子②19日＝あんよができる1歳児、26日＝2歳～未就園児

定員 各15組
参加費 無料

後期クラブメンバーの募集

クラブ名	とき(10月～3月)	対象	定員	受講料
和・アートクラブ	第2・4水曜日 15時～	5歳～小学3年生	20人	3,000円
料理クラブ	第2日曜日 10時30分～13時	小学生以上	20人	2,500円

申し込み 10日(火)(必着)までに、往復はがきにクラブ名、住所、電話番号、名前(保護者・子)、年齢、学年を記入し、児童館(〒723-0014城町一丁目18番1号)へ
※応募は一人1回、1クラブのみ。 ※対象の年齢は、平成25年度中のもの。
※応募者多数の場合は抽選。詳細は、じどうかんだより9月号に掲載。

※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは、1日(日)10時からです。※月曜日は休館日です。

児童館フェスタ '13

とき 21日(土)10時～15時

ところ 児童館、市民福祉会館

内容 工作体験ラリー、コンサートなど

参加費 300円(工作体験ラリー)

※希望者は直接児童館へ。

くらしの無料相談窓口

相談日などは、変更する場合があります。事前に確認してください。

相談の種類	と き	と ころ	申し込み・問い合わせ先
三原市法律相談	①20日(金)②27日(金) ※いずれも要予約。受け付けは5日(木)8時30分から。	13時～16時	①中央公民館 ②久井支所 生活環境課 (☎0848・67・6179)
弁護士法律相談	11日(水)・25日(水) ※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部内(尾道市新浜一丁目) 広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
司法書士法律相談		12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)
法的トラブルの解決法・窓口の案内	16日・23日を除く月～金曜日	9時～16時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)
消費生活相談	16日・23日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁(5階) ※電話相談も可。 消費生活センター (☎0848・67・6410)
消費生活巡回相談	13日(金)・20日(金)・27日(金) ※いずれも要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所
若年者向け就職相談	16日・23日を除く月曜日 ※要予約。	12時～17時	サン・シープラザ(3階) 青少年女性課 (☎0848・64・9234)
学校生活・勉強などの悩み相談	16日・23日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ ※電話相談も可。 三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
学校生活の悩み・体罰などの相談	16日・23日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は、留守番電話で対応。
児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 子育て支援課(☎0848・67・6088)
家庭児童相談	16日・23日を除く月～金曜日 ※25日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ(3階) 家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
女性相談	16日・23日を除く月～金曜日		女性相談室 (☎0848・61・0122)
認知症相談	火・木曜日	13時～16時30分	電話相談 県地域包括ケア推進センター (☎082・553・5353)
成年後見専門相談	12日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ(3階)
障害者なんでも相談	4日(水)、10月2日(水) ※いずれも要予約。	10時～12時	久井保健福祉センター 障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)
	13日(金)※要予約。		大和保健福祉センター
	18日(水)※要予約。	14時～16時	本郷福祉センター
心配ごと相談	火・金曜日	13時～16時	サン・シープラザ(3階) 社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)
	水曜日		本郷福祉センター (☎0848・86・3607)
	4日(水)・18日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター (☎0847・32・7101)
	6日(金)・20日(金)		大和人権文化センター (☎0847・33・1308)
	13日(金)・27日(金)		大和保健福祉センター (☎0847・34・1214)
人権相談	火・水・金曜日、12日(木)	10時～16時 (12日は13時から)	サン・シープラザ(3・4階) 人権推進課 (☎0848・67・6044)
	16日・23日を除く月・木曜日	10時～16時	市役所本庁(4階)
	16日・23日を除く月～金曜日、14日(土)・15日(日)	8時30分～17時15分 (9日～13日は19時まで、14日・15日は10時～17時)	電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)
女性の人権相談	16日・23日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)
子どもの人権相談			電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)
交通事故・民事・家事相談			電話相談 県生活センター(☎082・223・8811)
暴力団関係相談		8時30分～17時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)
登記相談	18日(水)	13時～16時	市役所本庁(1階) 広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882)
不動産相談	12日(木)・26日(木)	10時～15時	サン・シープラザ(3階) 社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
療育・教育相談	2日(月)	13時～16時	
行政相談	20日(金)		
水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868 ☎0848・67・6164)



▲総合技術高校の美術部11人が、約4カ月かけて制作した壁画が完成。広島空港大橋をメインに三原の春夏秋冬を描きました(8/19 壁画の完成を祝う会 北方グラウンド・ゴルフ場)



▲〔左〕集まった親子連れが水辺の生物を採取し、観察。網には小さな川魚やエビ、ドジョウなどが入っていました(8/4 親子水辺教室 本郷町船木)



〔右〕すばしこく泳ぐ元気なアユのつかみ捕りに挑戦した後、アユの塩焼きや炊き込みご飯を堪能。沼田川の豊かな自然の恵みに感謝しました(8/4 本郷沼田川あゆまつり 本郷町船木)



▲雨乞いの踊りを奉納する鬼に驚き、泣き叫ぶ赤ちゃん。昔、子どもたちが鬼をからかったことから、その仕返しとして驚かすようになったといわれています(8/16 ちんこんかん 大須賀神社)



▲お母さんやおじいちゃんに手伝ってもらいながら日時計を作りました。完成後には、太陽の下で時刻を調べました(8/11 天文工作教室 宇根山天文台)

◀市内外から集まった参加者たちは、田んぼの中でビーチボールバレーやそりレースを楽しみ、泥だらけになりながら笑顔を見せました(8/4 第8回どろリンピック 大和町椋梨)



投稿フォトギャラリー

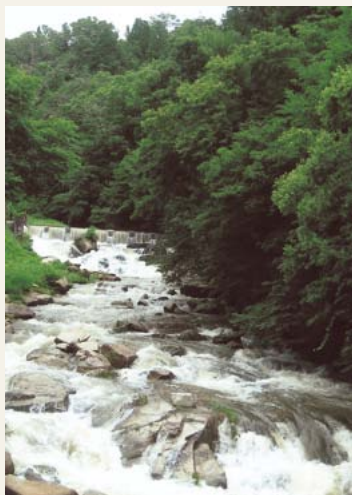
撮影者 撮影日 撮影場所

蓮花
●山野上拓夢さん 平成25年7月
◎沼田東町釜山



は〜い!! おやつ
●児玉勝昭さん 平成25年6月
◎三景園(本郷町善入寺)

梅雨明け近し、深緑 落合溪谷
●橋本澄子さん 平成25年7月
◎久井町坂井原



瀬戸の夜明け
●松浦房子さん 平成25年6月
◎須波ハイツ三丁目



投稿写真を募集

テーマ ～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

応募期限 9日(月)(必着)
応募資格 市内に在住か通勤・通学の人
選考 秘書広報課で選考
※投稿写真の著作権は市に帰属します。
※投稿写真の返却は行いません。広報誌で紹介できな

った写真は、市ホームページへ掲載します。
申し込み 郵送またはEメールで、写真データか写真(L判サイズ)と、①撮影者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848-67-6007 hishokoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ



▲100回記念に開かれた伊藤憲孝さんのピアノリサイタル「盲導犬チャリティコンサート」

音楽で笑顔あふれるまちへ



さまざまな分野でがんばる、キラリと光る人や活動を紹介します。



直美の部屋
代表 三好文子さん

月1回、無料の演奏会を開催し、7月に100回目を迎えた直美の部屋。始まりは、三原駅前にあったデパートのロビーに置かれていた一台のピアノからでした。「このピアノでクラシック演奏を気軽に聴けたらと仲間と話をしたのがきっかけです」。代表の三好文子さんはこう振り返ります。

ピアノを所有する専門店の担当者に相談し、コンサートを無料で開くことに。会場設営やポスター作りはデパートや専門店が協力してくれました。一時はデパートの撤退で存続が危ぶまれましたが、個人や企業からの寄付金もあり続けられることになりました。

会場も現在の市民ギャラリーへ移り、今では気軽に生演奏を聴ける場として定着。「演奏者は演奏の場があることを喜んでくれ、市外から聴きにきてくれるファンも。だからこそ楽しく続けられるし、今後もずっと続けたい」とこやかに語ります。

「みんなで三原を音楽のまちに」。そんな想いから始めた活動は、来年で10周年を迎えます。一台のピアノから始まった輪が、笑顔とともに広がっています。

問 問い合わせ先



今三原駅とは、だいぶ違いますね。ところで、三原駅が最初にできたのは、いつごろですか？



▲昭和22年ごろの三原駅

●交通の拠点 ●三原駅



アヤメちゃん、これは今から約66年前の三原駅の写真だよ。



市民学芸員シリーズ



▲初めて三原駅に到着した東京行きひかり号



山陽鉄道が糸崎から広島まで開通し、三原城の本丸跡に三原駅がつくられたんだよ。



今からおおよそ120年前、今の山陽本線である



その当時は、どんな列車が走っていたのですか？



煙を出して走る列車ですね。SLの速さは、どうだったの？



電車より遅かったんだ。さらに途中の駅で石炭や水を補給しながら走ったから、目的地までずいぶん時間がかか

▲旭町を走るSL(昭和32年)



ったんだよ。朝10時に三原駅を出発して、夕方6時ごろにやっと神戸に着いたんだ。



それじゃあ、お腹がすきそうですね。お昼ごはんは、どうしていたのかな？



車内でお弁当を売って、いなかつたから、停車中列車の窓越しに、お弁当屋さ

市民学芸員クイズ

山陽本線が開通したところには、三原から神戸までSLで何時間くらいかかったでしょうか。

- ①6時間 ②8時間 ③10時間

：ヒントは、本文の中にあります。



登場キャラクター



タコ博士

年齢:88歳
性別:男性
三原のことを何でも知っているご隠居



アヤメちゃん

年齢:10歳
性別:女性
三原の自然や歴史が大好きな小学4年生

問 生涯学習課 ☎0848-642137



駅の近代化してきたのね。



新幹線が岡山から博多まで開通したんだ。県内の停車駅が、福山、三原、広島に決まってから大規模な増改築が行われたんだよ。



今から38年前に、山陽



線が、その8年後に呉線が電化されて電車になったよ。



たのはいつですか？

んから買ったたりしたんだよ。

三原市の人口(7月31日現在)

世帯数	43,754	世帯	(-13)
人口	99,720	人	(-900)
男	47,586	人	(-486)
女	52,134	人	(-414)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

税などの納期(普通徴収)

- 国民健康保険税(第3期)
 - 介護保険料(第3期)
 - 後期高齢者医療保険料(第3期)
- 納期限 9月30日(月)

夜間収納窓口(19時まで)
5日(木)・12日(木)・19日(木)・26日(木)

航空機の騒音測定結果(7月分) (Lden)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=50.2 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=51.7

あ・と・が・き
今年はやっさ祭りも踊りや花火で賑わい、約450年前から踊り継がれるやっさ踊りには、延べ112チームが参加しました▼まだまだ暑い日が続きますが、9月に入りだんだんと秋が近づいています▼7日から「御調八幡宮と三原市の文化財展」が開催され、国や県・市指定の文化財を見ることができま

す(関連6ページ)▼秋といえ